Ｈ２７．１２．１４

# さだ西小学校エコクラブ第６回目環境出前授業完了報告

１２月１４日にさだ西小学校のエコクラブで環境出前授業を行なって来ました。
エコクラブの後期第２回目（通期では第６回目）となる今回のテーマは、「(穂谷の）間伐材を使ってみよう」でした。穂谷で長年環境保全活動をしておられる、「竹取物語の会」にお願いして３名の方に来ていただいてワークショップを行なっていただきました。
対象はエコクラブ（４年５年６年）の２５名で、第６時限目のクラブ活動の時間に行ないました。

まず、枚方の里山保全活動の現況と穂谷の状況について、パワーポイントで説明していただいた後、「トンボのブローチ」の製作に取りかかりました。
児童たちは、「竹取物語の会」の会員の方の指導の下、用意していただいた、間伐材を裁断したブローチのベース台に、竹の枝をトンボの胴体にして、果物の種をトンボの羽の形に貼り付けて、各自、工夫を凝らした「トンボのブローチ」を製作しました。最後には、「おみやげ」として、会員の方が製作された穂谷のどんぐりや木の実を使った「カエルといのししの置物」を全員がいただいてみんな大喜びでした。
自分たちで工作をして楽しみながら、環境保全の大切さもちょっぴり学べる、この様な授業も、児童たちの意識を「環境」の方へ向けさせる良い方法だな、と思いました。

出前授業チーム